

ファシリテータ研修



多職種連携実践における様々なミーティング、会議、カンファレンス、サービス担当者会議など、多様な意見や価値観を持ったメンバーの望ましい合意形成に導くファシリテーションスキルについて一緒に楽しく学びましょう

受講前

せっかく会議をするのであれば、参加者の満足度をあげられる会議の運営ができないかなと、そのスキルを身につけたいと思い受講しました



受講後

3回の受講を通して、研修で学んだことを持ち帰って振り返りながら、日々実践することで、多様なスキルを理解できました。今後も実践で意識したいです。

受講者の声

受講前

サービス担当者会議や研修でファシリテータをすることが多いのですが、「ファシリテータ」の役割を本当にできているのかなと思って・・・学び直しができたらなあ



受講後

「ファシリテータ」のとらえかたが変わりました。今までひとりで背負いこみすぎていたようです・・・あらためて学ぶって大切ですね。

日程

1日目 6月 7日(土) 9:30~16:30 (講義・演習):対面
2日目 6月 28日(土) 9:30~16:30 (講義・演習):対面
3日目 7月 12日(土) 9:30~16:30 (実践演習):対面

受講対象

全日程(3日間)を受講できる方で、以下に該当する方

- 専門職連携について学びたい方
 - 専門職としてのキャリアアップや新たな知見の習得、IPWの実践を目指す社会人の方
- ※受講者の職種や勤務年数など問いません

定員

20名

受講料

9,000円(3日間)

会場

埼玉県立大学(越谷市三野宮 820) ※全日程会場での対面開催

担当講師



小川孔美

<社会福祉子ども学科>



國澤尚子

<看護学科>



柴田貴美子

<元作業療法学科>



岡田茂治

<健康開発学科>

個別講座名	ファシリテータ研修		
担当教員	〇小川孔美、國澤尚子、柴田貴美子、岡田茂治		
開講日時	6月 7日（土）（1日目）9：30～16：30 （講義・演習：対面） 6月28日（土）（2日目）9：30～16：30 （講義・演習：対面） 7月12日（土）（3日目）9：30～16：30 （実践演習：対面）		
総時間数	研修時間数：18時間（6時間×3日間） 履修証明プログラムにおける時間数：24時間＊ ＊1時間＝45分間（実質の受講時間）＋15分間（自己学習）		
講義概要	・多様な意見や価値観を持ったメンバーを望ましい合意形成に導くファシリテーションスキルについて講義と演習を通して学ぶ ・多職種連携実践における様々なミーティング、会議、検討会、講座開催等において必要とされるファシリテーションの基礎習得を目指す		
到達目標	（１）IPWにおけるファシリテーションの意義を理解できる （２）ファシリテータの役割について理解できる （３）効果的なファシリテーションスキルを確認する。 （４）演習（グループワーク＆ロールプレイ）を通してファシリテーション実践の理解を深める。		
講義内容及び方法	開講日	講義内容	講義方法
	第1回 6月 7日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	・オリエンテーション ・ファシリテーションが必要とされる機会 ・IPWのチームとは ・ファシリテータ総論 ・ファシリテーションの役割 ・合意形成のステップ	講義・演習
	第2回 6月28日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	・ファシリテータ各論 ・ファシリテーションコアスキル ・論点と意見の仕分け ・問いのスキルを磨こう ・議論のノイズになる参加者への対応	講義・演習
	第3回 7月12日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	・ファシリテータ実践 グループ演習及びリフレクション （個人、グループ）	演習実践